



各位

平成 28 年 9 月 5 日

会社名 ピジョン株式会社

代表者名 代表取締役社長

山下 茂

(コード番号：7956 東証第1部)

問合せ先 執行役員経営企画本部長

松 永 勉

03-3661-4188(直通)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 28 年 3 月 7 日付にて公表した平成 29 年 1 月期業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1.平成 29 年 1 月期通期連結業績（平成 28 年 2 月 1 日～平成 29 年 1 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	95,000	15,000	15,300	10,400	86円84銭
今回修正予想(B)	93,500	15,000	14,900	10,400	86円84銭
増減額(B-A)	▲1,500	0	▲400	0	—
増減率%	▲1.6	0.0	▲2.6	0.0	—
(ご参考)前期実績(平成28年1月期)	92,209	14,521	15,080	10,197	85円15銭

#### 2.修正の理由

当期第 2 四半期累計期間の連結売上高は、訪日客のインバウンド消費増によって、国内ベビー・ママ事業が前年同期比で大幅な増収となったものの、海外事業および中国事業が、外国為替市場における急激な円高の進行により、前年同期比で減収となったことで、前年同期実績を下回りました。営業利益は、売上総利益の減少を販売費及び一般管理費の効率的な使用などにより吸収し、前年同期実績を上回りました。また、円高の進行に伴う為替差損の計上により、経常利益は前年同期実績を下回ったものの、親会社株式に帰属する四半期純利益は、実効税率の低下により、前年同期実績を上回りました。

上記の当期第 2 四半期累計期間の連結業績を踏まえ、さらに当期下半期における一層の円高の進行、継続を想

定し、上表に記載のとおり、従来発表の当期通期連結業績予想値のうち、売上高および経常利益について、減額修正を行います。営業利益および親会社株式に帰属する当期純利益につきましては、円高の進行に伴う海外事業および中国事業における利益減少を、国内ベビー・ママ事業における増収に伴う利益増加などで吸収することにより、従来予想値を据え置いております。

なお、今回の業績予想修正の前提となる、当期下半期における想定平均為替レートにつきましては、1米ドルは101.00円程度（当期上半期実績111.69円）、1中国元は15.10円程度（同17.05円）としております。

※ 上記の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報に基づき作成しております。そのため、今後の様々な要因により、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上